

平成29年台風21号による管内の被災状況について

超大型で非常に強い台風21号が10月21日から23日未明にかけて宇陀地域に接近し、寒冷前線の影響もあり、大雨となりました。

宇陀土木事務所管内においては、22日の夕方頃から連続雨量が基準を上回り、順次、道路が雨量規制通行止めとなり、降り始めからの雨量は230ミリ～400ミリに達し、宇陀川西山の観測局等で氾濫危険水位を上回りました。

これにより、各所で土砂崩れや倒木、冠水等の被害が生じました。

現在、鋭意復旧作業に努めております。

雨量観測局	迫間 (宇陀市)	萩原 (宇陀市)	角川 (宇陀市)	大野 (宇陀市)	曾爾 (曾爾村)	御杖 (御杖村)	東吉野 (東吉野村)
最多時間雨量 (mm)	25	24	25	26	34	35	31
降り始めからの雨量(mm)	294	296	326	345	420	457	374

河川名 (水位観測局)	宇陀川 (西山)	芳野川 (岩崎)	高見川 (小川)
最高水位(m) (はん濫危険水位(m))	2.19 (1.70)	2.16 (1.90)	4.36 (3.30)



被災後



応急対策後

写真:宇陀川(宇陀市大宇陀西山)